

北アルプス日本海広域観光連携会議 第6回広域観光連携専門委員会

平成26年12月11日
ヒスイ王国館2階「明星」

1 開会

2 報告

旅行商品の販売状況について（別添資料）

3 審議事項

平成27年度事業計画、予算（案）について
ふるさと祭り東京の参加について（別添資料）
今後のスケジュールについて

12/14（日）北陸新幹線開業3か月前イベント（13：00～糸魚川駅）

その他

4 その他

北アルプス日本海広域観光連携会議 平成27年度事業計画書（案）

（単位：千円）

区分	実施時期	事業名		参照頁	事業費	H27予算額
広域観光PR	6月	広告宣伝	広域観光パンフレットの作成（継続）	1P	500	500
	4月	誘客宣伝	周遊型広域旅行商品の販売促進（継続）	2P	1,000	4,300
	4月		記念切手シートの作成（新規）	3P	200	
	6月		観光キャンペーンの実施（継続）	4P	1,000	
	9月		認知度調査および開業効果測定事業（継続）	5P	800	
	通年		TV番組の誘致活動（継続）	6P	1,300	
	通年		広域観光PRの実施（継続）	7P	0	
	通年	HP運営	ホームページ運営管理（継続）	8P	300	300
					5,100	5,100
地域内PR	通年	イベント	イベント開催支援事業（新規）	9P	200	950
	7月		親子見学会の開催（新規）	10P	540	
	3月		開業後記念イベントの参加（新規）	11P	210	
					950	950
二次交通	4月	二次交通	在来線を利用したモニターツアーの販売促進（新規）	12P	1,000	1,500
	通年		二次交通整備拡充事業（新規）	13P	500	
					500	1,500

広告宣伝

広域観光パンフレットの作成（継続）

1 趣旨

当地域及び当会議の認知度向上及び誘客促進を図るため、エリアを網羅した広域観光パンフレットを作成する。

2 事業計画（案）

昨年度作成した”新しい旅”パンフレットの訂正・増刷

(1) 増刷（訂正増刷）回数、部数

1回、30,000部

(2) 規格

A4判 16ページ

(3) 内容

既存のとおり、または周遊ルートの一部差し替え

(4) 市町村へのお願い事項

掲載中の写真の差し替えを希望する場合は、画像を提出
パンフレットの配布について協力賜りたい

3 目標

不特定多数への情報発信
認知度向上と来訪意欲の創出

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			訂正増刷	→								

5 事業費（概算）

500,000 円

誘客宣伝

周遊型広域旅行商品の販売促進（継続）

1 趣旨

新しい観光エリアとしての魅力を伝えるべく、広域観光商品を販売する。

2 事業計画（案）

旅行会社への平成27・28年度商品企画の売り込みと開発

3 目標

認知度向上
来訪意欲の創出

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	商品企画の開発、売込み											

5 事業費（概算）

1,000,000 円 （ツアー実施協賛金として）

誘客宣伝

記念切手シートの作成（新規）

1 趣旨

連携会議オリジナル切手シートの作成、販売を通じて、北陸新幹線開業の話題を広く伝える。

2 事業計画（案）

- (1) 観光資源画像データを提供し、記念切手シート作成を日本郵政に依頼する。
- (2) 6市町村それぞれのデザインを落とし込んだオリジナル切手シートを作成。
- (3) 販売を糸魚川市内各郵便局と糸魚川市観光協会に限定し来訪に繋げる。
- (4) 新幹線利用者には購入割引等の特典を検討する。

【作成案】

- ・ 6市町村の観光資源を描いたもの 計6種
- ・ キハ52、特急はくたか、寝台特急日本海、臨時寝台特急トワイライトエクスプレスを描いたもの 計4種
- ・ 上記10種のデザイン切手をひとつのシートに収め、台紙では広域エリアを紹介。
- ・ 1セット1,000円前後の販売価格を想定（使用額面は82円×10枚）

3 目標

認知度向上
話題喚起

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	打合せ、作成											
			販売									

5 事業費（概算）

200,000 円

<内訳>

- ・ 400セット作成のうち、買取分200セット 200,000円

※売上は連携会議予算の収入に計上する

誘客宣伝

観光キャンペーンの実施（継続）

1 趣旨

開業した北陸新幹線のPRと「北アルプス日本海広域観光連携会議」の魅力について、認知度の向上と誘客促進を高めるためのPRイベントを開催する。

2 事業計画（案）

北陸新幹線開業と連携会議の紹介のほか、各地域の物産の販売を通じ、当地域の認知度向上と来訪意欲の創出を図る。

関係団体との協力により、安価（施設使用料等）で効果の高いPR活動の実施を目指す。

< 実施地域 >

首都圏、沿線都市、北陸圏を想定

< 具体的には >

ブリッジ新潟（東京都中央区日本橋）、TIC東京（東京都千代田区丸の内）、グランベリーモール（東京都町田市）など

3 目標

認知度の向上

来訪意欲の創出

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	企画調整	→	実施									

5 事業費（概算）

1,000,000 円

誘客宣伝

認知度調査および開業効果測定事業（継続）

1 趣旨

当地域の認知度調査を行うことで今後の戦略を立てるうえでの効果的資料とする。
北陸新幹線開業の前後で旅行者の流れの変化を数字により把握する。

2 事業計画（案）

< 調査概要 >

平成26年度に実施した同調査を同条件にて実施する。

調査方法	ネットリサーチ
調査対象者	アンケートモニタ会員
対象地域	首都圏（1都3県+群馬）ほか
対象者数	500～1,000人
調査項目	糸魚川市及び周辺地域の認知度、北陸新幹線開業の認知度、 観光イメージや来訪意欲度等

3 目標

当地域に対する認知度の把握
北陸新幹線開業前の旅行客の動きの検証

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					準備	→						
						調査実施	→					
							集計、報告	→				

5 事業費（概算）

800,000 円

誘客宣伝

TV番組の誘致活動（継続）

1 趣旨

TV番組での放映を通じ、当地域の魅力を紹介することで来訪意欲の創出と誘客の促進を図る。

2 事業計画（案）

北陸新幹線開業を受けメディアへの露出増が期待されるため、制作側との思惑の一致を図り無償での誘致を図りたい。なお、必要に応じて協賛といった形で経費協力するものとする。

- ・北陸新幹線の開業により旅行圏域の広がりを伝え、地域の魅力を紹介
- ・糸魚川駅を拠点に各地域と近距離で楽しめることを強調
- ・北陸新幹線のほか、大糸線、えちごトキめき鉄道の利用促進も狙う
- ・放映後、映像素材は自由に使用できるものとする（著作権フリー）

3 目標

認知度の向上
誘客促進

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	情報提供と営業活動											
	→											

5 事業費（概算）

1,300,000 円

誘客宣伝

広域観光PRの実施（継続）

1 趣旨

各市町村及び観光団体が出展する首都圏、関西圏等でのイベントやキャンペーンにおいて、北陸新幹線の開業と当連携会議のPRを実施し、認知度向上に努める。

2 事業計画（案）

連携会議の各団体が首都圏や関西圏で実施する集客力のあるイベントやキャンペーンにおいて、糸魚川駅開業情報と連携会議の魅力を発信し露出機会を増やすことで認知度向上を図る。

- (1) ポスター、パンフレット、のぼり旗等の掲出、パンフレットの配布
- (2) 連携会議エリアの観光情報の紹介

なお、共同により出展することでより効果的なPRができるものについては、合同参加を検討する。

【合同参加が考えられる例】 ※H26年度の例による

名称	開催月	参加予定市町村
・首都圏JR駅キャンペーン	7月	小谷村、白馬村
・北陸・関西方面JR駅キャンペーン	8月	小谷村、白馬村
・ツーリズムEXPOジャパン（東京）	9月	糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市
・首都圏JR駅キャンペーン	12月	小谷村、白馬村
・北陸JR駅キャンペーン	12月	糸魚川市

3 目標

首都圏、関西圏、北陸方面の不特定多数への情報発信

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施（随時）												
	→											

5 事業費（概算）

0 円

HP運営

ホームページ運営管理（継続）

1 趣旨

訴求力のあるコンテンツを発信する魅力あるサイトを運営することで、北陸新幹線開業及び連携会議のPRを図る。

2 事業計画（案）

- (1) 連携会議の取組みを伝えるほか、イベント開催に合わせた情報更新を行うことで認知度の向上と来訪意欲の創出を図る。
- (2) 広域観光連携を生かした旅行プランを紹介するなど、魅力発信の受け皿とする。
- (3) 各市町村間、観光団体間とのリンクにより連帯感の醸成と露出度の向上を図る。
- (4) オリジナル動画等を配信することで話題性を高める。

3 目標

認知度向上
 連携会議の魅力情報の発信

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	運営、管理											

5 事業費（概算）

300,000 円

<内訳>

- ・管理料（年間） 240,000円
- ・情報更新料 5,000円/月×12カ月＝60,000円

イベント

イベント開催支援事業（新規）

1 趣旨

連携会議市町村、もしくは連携会議内に所在する事業者等による、糸魚川駅周辺でのイベントへの開催支援を行い、開業後の賑わいを創出する。

2 事業計画（案）

助成対象	民間事業者（営利目的を除く）、NPO、市民団体
助成内容	開業を祝う、または歓迎するイベントの実施に要するソフト事業経費（飲食費などは対象外）
助成額	対象事業費の1/2、もしくは5万円のいずれか低い方の額
対象期間	平成28年3月31日まで

- (1) 補助要綱の作成と募集を平成26年度中に行う
- (2) マスコミや各自治体広報等を通じて募集
- (3) 交付決定通知

3 目標

賑わいの創出
 連携会議の魅力情報の発信

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	随時											
	→											

5 事業費（概算）

200,000 円

<内訳>

- ・ 2団体×50,000円、20団体×5,000円

イベント

親子見学会の開催（新規）

1 趣旨

連携会議市町村内に居住する市民を対象に糸魚川駅の見学ツアーを実施し、市民意識の醸成を図る。

2 事業計画（案）

糸魚川駅1階のキハ52展示コーナー、ジオラマ展示コーナーの見学と体験をメインとしたバスツアーを実施する。（事務局が主催）

(1) 関係機関との調整等

- ・糸魚川市観光協会へジオパークガイドの協力要請
- ・市町村ごとに添乗員1名の協力が必要

(2) 周知等

- ・広報による周知と募集

(3) 運行計画

< 概要 >

実施日	夏休み期間中の土曜又は日曜日（日帰り・1回催行）
コース	<ul style="list-style-type: none"> ・大町、白馬、小谷方面からバス2台 ・朝日方面からバス1台 ・上越方面からバス1台
対象者	連携会議市町村内に居住する親子
募集人数	バス1台につき25～40名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・糸魚川駅の見学と体験 ・周辺地域の観光（フォッサマグナミュージアム見学等）
参加費	大人1人あたり1,500円～2,000円（昼食代相当分）

3 目標

市民意識の醸成
糸魚川駅の利用促進

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	プラン策定											
		実施日確定、手配		周知、募集、催行								

5 事業費（概算）

540,000 円

<内訳>

- ・バス借上代 130,000円/日×4本=520,000円
- ・ガイド料 5,000円/日×4コース=20,000円

イベント

開業後記念イベントの参加（新規）

1 趣旨

開業後の盛り上がりを発信するとともに、連携会議エリアの交流人口の拡大に繋げる。

2 事業計画（案）

(1) 開業後記念イベント（平成27年10月頃実施予定）

◇ 実施概要 ※想定

糸魚川及び連携会議ならではの内容で話題性を高め、開業後の盛り上がり
を市内だけではなく市外、県外にアピールしていく。

(2) 開業1周年記念イベント（平成28年3月頃実施予定）

◇ 実施概要 ※想定

開業1周年を祝うとともに、糸魚川及び連携会議ならではの内容で話題性
を高め、開業後の盛り上がり市内だけではなく市外、県外にアピールして
いく。

3 目標

情報発信
交流人口の拡大

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
						準備				準備		
						→	実施			→		実施
							→					→

5 事業費（概算）

210,000 円

二次交通

在来線を利用したモニターツアーの販売促進（新規）

1 趣旨

在来線の利用率向上を図るとともに誘客拡大に繋げる。

2 事業計画（案）

糸魚川駅を起終点として、二路線のうちの一つを利用したツアーを実施した旅行会社に乗車賃分をモニターツアー代として支払う。

- (1) 旅行会社に向けてモニターツアー実施の予告（プロモーション）及び実施
- (2) 旅行会社が自主的に当エリアへの観光を目的として組んだツアーとのタイアップ
- (3) モニターアンケートの実施

3 目標

JR大糸線、えちごトキめき鉄道（日本海ひすいライン）の利用率の向上
誘客拡大

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	ツアーとのタイアップ											
	プロモーション後のツアー受入											

※実施の予告（プロモーション）はH26年度中から

5 事業費（概算）

1,000,000 円 （モニターツアー代として）

二次交通

二次交通整備拡充事業（新規）

1 趣旨

来訪者にオンデマンドの利便性を提供するため、二次交通の整備、あるいはサービスの提供を行う。

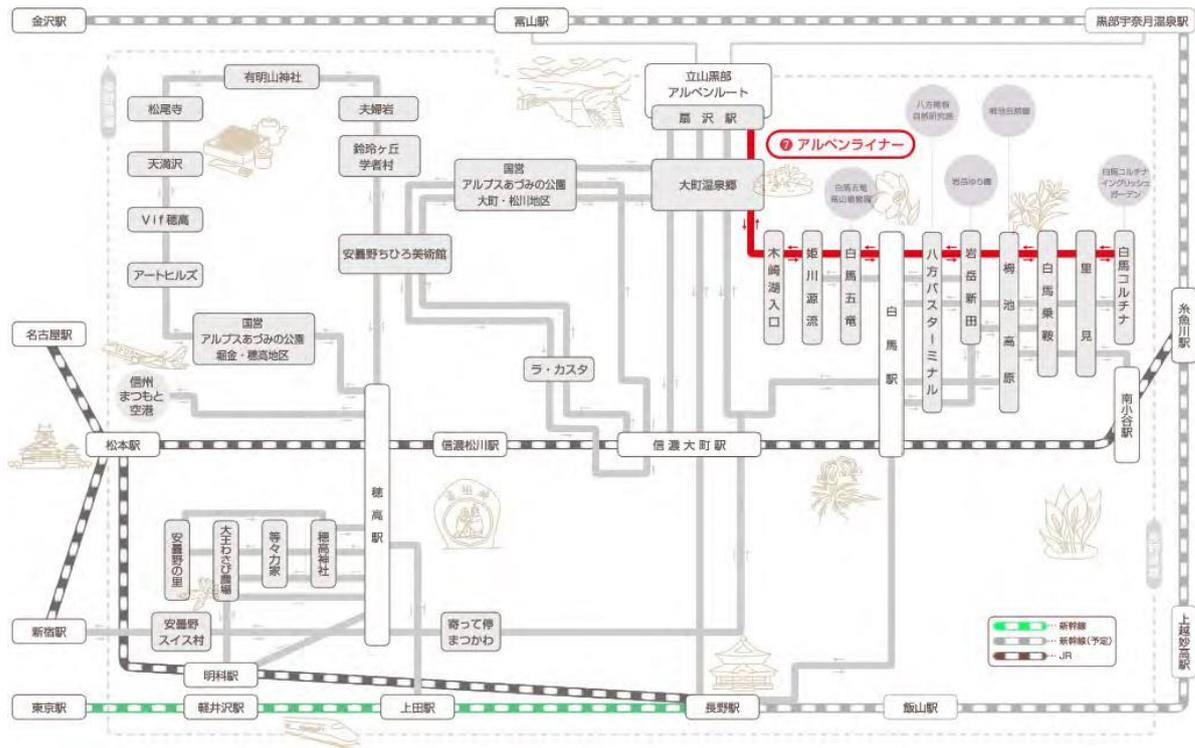
2 事業計画（案）

(1) レンタカー利用者への補助および特典付与

- ・連携会議エリア内でのレンタカーの乗り捨て料金の補助、施設割引券の提供等。
- ・現在、西日本レンタカー&リース㈱に照会中。

(2) アルペンライナーの延伸

- ・扇沢～白馬コルチナ間を運行するアルペンライナー（夏季限定特急バス白馬扇沢線）をJR南小谷駅まで延伸し、糸魚川方面、白馬方面それぞれからの流入増を図る。



(3) 鉄道見所マップの作成

- ・大糸線、えちごトキめき鉄道路線における利用者のみが味わえる見所マップを作成する。

3 目標

利用者サービスの向上
交流人口の拡大

4 スケジュール

2015年（平成27年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	各事業者との協議、調整											
	鉄道見所マップの作成											

5 事業費（概算）

500,000 円

平成27年度 収入支出予算(案)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	説 明
1. 負担金	8,300,000	
	5,211,000	糸魚川市
	630,000	上越市
	890,000	大町市
	275,000	白馬村
	94,000	小谷村
	400,000	朝日町
	800,000	新潟県
2. 補助金	0	
3. 雑収入	400,000	総会交流会費、預金利息、切手シート売上
4. 繰越金	0	前年度繰越金
計	8,700,000	

【支出の部】

科 目	予算額	説 明
1. 事業費	7,550,000	
広告宣伝	500,000	パンフレット印刷
誘客宣伝	4,300,000	誘客活動、旅行商品の販売等
イベント関連	950,000	開業関連イベント等
二次交通	1,500,000	二次交通の整備拡充
ホームページ運営費	300,000	ホームページ管理費
2. 連携会議運営費	1,150,000	
会議費	300,000	総会、交流会
事務委託費	800,000	糸魚川市観光協会
事務通信費	50,000	消耗品、事務通信費等
計	8,700,000	